

# 核兵器のない世界の実現へ、ナガサキへ集まろう!

## 2017 原水爆禁止世界大会 本市からも青年が参加



【写真】壇上に並ぶ世界各国からの青年 大会公式フェイスブックより

### 全世界から 6,000 人が参加

8月7～9日、被爆地 長崎で原水爆禁止世界大会（主催：同実行委員会）が開催されました。

大会は、「核兵器のない世界」実現の声を世界に発信しようと呼びかけました。

特に7月7日に国連で採択された「核兵器禁止条約」を核兵器保有国やその同盟国まで広げることが強く訴えました。

開会には、国連軍縮担当上級代表をはじめ被爆者、各国政府・海外代表、そして全国から、総勢約6,000人が参加。陸前高田からも大船渡からも、それぞれ青年1名が参加しました。

### ホワイト議長のメッセージも

人類史上、初めてとなる「核兵器禁止条約」が採択された今年、世界大会は歴史的な意義を持つものとなりました。

閉会総会には7,000人が参加。国連の禁止条約交渉会議のエレン・ホワイト議長から、「みなさんのリーダーシップを頼りにしています。私の決意は揺らぐことはありません」とメッセージが届き、会場から大きな拍手でむかえられました。

世界大会・長崎決議である「長崎からのよびかけ」を採択し、「核兵器のない世界」を実現するため、強い決意を示しました。



【写真】7月の九州大水害に対し、森田朝倉市長（左から4人目）に義援金を手渡す小池党書記局長ら 7月20日福岡県朝倉市

### 水害救援募金にご協力を

郵便振替口座  
【口座番号】00170-9-140321  
【加入者名】日本共産党災害募金係  
※通信欄に「水害募金」と記してください。  
手数料はご負担願います。

# 史上初めて 核兵器禁止条約を採択

国連会議

核兵器禁止条約が7月7日、米ニューヨークの国連本部での条約交渉会議で国連加盟国（193カ国）の約3分の2の賛成で採択されました。

条約は「ヒバクシャの受け入れ難い苦しみと被害に留意する」と掲げ、核兵器の使用や、開発、実験、生産、製造、取得、保有、貯蔵などを禁止するだけでなく、使用をちらつかせて脅すこと（核抑止力）も禁止しています。

70年来の被爆者を先頭とする日本と世界の市民運動の画期的な成果です。



●核兵器禁止条約の採択が決まった歓喜の中で握手を交わす被爆者のサーロー節子さん（中央）と藤森俊希さん（その左）＝7月7日、ニューヨークの国連本部

#### 条約採択の投票結果

【賛成122】オーストリア、ブラジル、コスタリカ、キューバ、エジプト、インドネシア、イラン、アイルランド、マーシャル諸島、メキシコ、ニュージーランド、サウジアラビア、南アフリカ、スウェーデン、スイス、ベトナムなど  
【反対1】オランダ  
【棄権1】シンガポール

#### 主な会議不参加国

【核保有国】アメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国、インド、パキスタン、イスラエル、北朝鮮  
【米主導の軍事同盟国】日本、ドイツ、韓国、イタリア、カナダ、ポーランドなど

## 被爆国なのに不参加 安倍自公政権

日本政府は唯一の戦争被爆国なのに、国連大使は「署名することはない」と言及に参加せず、条約採択をうけて、日本は、世界の失望と批判を招いています。

### 北朝鮮の核も禁止条約でこそ

禁止条約の立場で、「われわれがもう核を捨てる。だからあなたがたも捨てなさい」と国際社会が迫ってこそ、北朝鮮を孤立させ、核開発を放棄させる力になります。日本が核兵器禁止条約に署名すれば、強い立場で北朝鮮に核放棄を迫れます。

## 核廃絶へ力をあわせる 日本共産党



日本共産党は核戦争阻止、核兵器廃絶、被爆者援護をかねて、がんばってきた党です。

核兵器廃絶へ296万筆の「ヒバクシャ国際署名」を国連へ届けた日本の被爆者団体の運動を力に、核兵器禁

止条約の国連会議に、日本の政界では唯一参加（写真）して、核兵器禁止条約の早期締結をよびかけてきました。

日本共産党は、日本でも一刻も早く、この条約に参加する政府をつくるために全力をつくします。

日本共産党陸前たかた民報

日本共産党陸前高田市委員会  
2017年8月11日 第412号

●電話 55-5512

●高田町字西和野 24-1

※日本共産党の活動をお知らせします。